

2007年12月5日

## カンタス航空 日本就航60周年 機内限定 記念プレゼント実施 ～スペシャルデザート&機体マグネット～

【東京発】カンタス航空 日本支社(東京都港区 日本支社長:荻野 雅史)は、日本就航60周年を迎える2007年12月18日当日、成田発便にご搭乗いただいたお客様に記念メッセージのチョコレートプレートと、カンタス航空の機体マグネットをプレゼントします。

なお、カンタス航空は日本就航60周年を記念して、2007年12月10日から18日の期間限定で、日本発の国際便を対象に「カンタス航空 ありがとう! 日本就航60周年 感謝セール」も実施します(別紙リリースご参照)。

機内限定 プレゼントの詳細は以下の通りになります。

### 2007年12月18日 機内限定 記念プレゼント

記念チョコレートプレート:4cm×3.2cm

機体マグネット :台紙7cm×7cm、  
マグネット4cm×4cm×高さ2.3cm

対象便 :成田発便

(共同運航便による他社運航便では同サービスはありません)



### 日本就航60周年

1947年12月18日、当時、国営企業であったカンタス航空は、オーストラリア軍の支援業務として、在日オーストラリア駐留軍基地となっていた山口県防府飛行場(現、航空自衛隊防府北基地)に着陸しました。当時、カンタス航空が所有していた最大の航空機・ランカストリアン機にて飛来、従軍看護士を含む男女6名と1200ポンド(約544キログラム)の郵便物を乗せ、シドニーを出発。オーストラリア北部のダーウィンとフィリピン・マニラを経由し27時間21分をかけて防府市に到着しました。